

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)乙第 30 号	氏名	増 崎 雅 子
学位審査委員	主 査 森 望 副 査 森内 浩幸 副 査 下川 功		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、妊婦における羊水量を簡便な超音波診断における画像からほぼ正確に類推する手法をみ出そうとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価</p> <p>妊婦を仰臥位とし、超音波断層法により子宮内を走査し、胎児の胎位と胎向を見極めた上で羊膜腔内において最も羊水の貯留する場所を抽出し、その部位で羊水深度を計測した。一方で、分娩時の羊水量を実測し、先の羊水深度との相関を解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、42例の羊水深度は 5~110 mm、羊水量は 10~2000 ml の範囲に及んだ。両者の相関を求め、4次関数として近似した。これにより、画像での羊水深度から実際の羊水量をほぼ正確に類推することが可能となった。妊婦における羊水過少、羊水過多は胎児の腎臓や消化器の不全に起因することが多いので、この簡便な羊水計測法は医学的にも重要であり、今後の活用が大いに期待されるものである。</p> <p>以上のように本論文は産婦人科領域での研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			